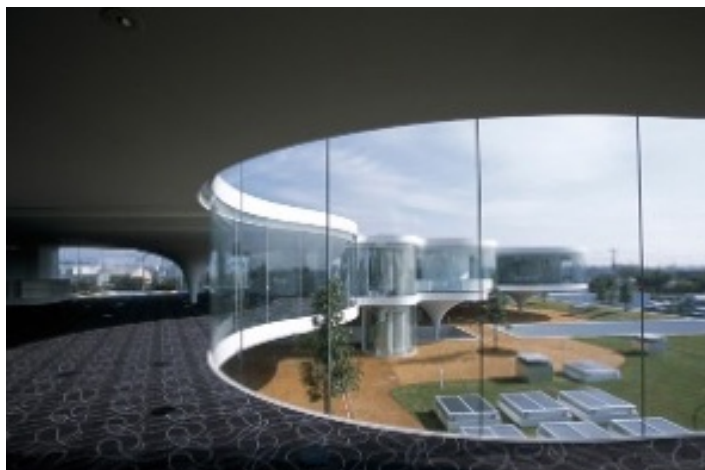


【特集：新潟研修旅行】

2025 年度・新潟研修旅行を振り返って

地域環境委員会委員長 下崎明久



ナミックステクノコア (R&D センター)



旧齋藤家別邸 + 旧小澤家

去る6月20日(金)～21日(土)、地域環境委員会で企画した「新潟研修旅行」が1泊2日の行程にて実施されました。大阪研修に続き2年ぶりの県外研修旅行で、3名のJIA非会員を含めて合計26名に参加いただきました。梅雨時ではありましたが幸い雨には見舞われなかったものの、二日とも30℃を超える最高気温のなかではありましたが、皆さん元気で大変活況のある研修旅行となりました。昨年2月から、地域環境委員会にて隣県を対象に研修旅行先を検討することから始め、最終的に新潟県下越地域と決めました。隣県の新潟県とはいえ新潟市を中心とした下越地方は長野から結構な距離があり、私もつい数年前まで建築見学という目的では訪れる機会がなかった場所でした。委員からのご意見も参考にして、著名な建築物等をピックアップすると結構な数の見学候補建築が挙げられました。その中から伝統的建造物や現代建築まで新旧織り混ぜたものにしたいという考えのもと、一方で見学時間やルート設定、見学許可についての打診、また費用面の検討や旅行代理店との折衝を経て、研修旅行の企画立案を進めていきました。

最終的に、1日目は最北の関川村・渡邊邸(重要文化財)を皮切りに、新発田市に移動してカトリック新発田教会(アントニン・レーモンド設計)及び新発田市庁舎・ヨリネスしばた(ヨコミゾマコト設計)、更に新潟市郊外のナミックステクノコア R&D センター(山本理顕設計)と潟博物館(青木淳設計)を見学、2日目は新潟市民芸術文化会館・りゅーとびあ(長谷川逸子設計)、旧齋藤家別邸+旧小澤家(まち歩き含む)、新潟市江南区文化会館(新井千秋設計)、豪農の館「北方文化博物館」を見学するという行程にての実施となりました。見学した各建築についてのレビューは、HP・ブログにて参加者から詳しく報告されていますので、参加されなかった皆さまにもしっかりとご覧頂き、次回には是非参加して頂ければと思います。

個人的には、特に豪商・豪農の邸宅であった歴史的建造物の見学を通して、肥沃な新潟平野と日本海海運(北前船)を持っていた「新潟の豊かさ」に圧倒されっぱなしの連続でした。現代建築では、一般公開されていない山本理顕氏設計の民間企業研究所であるナミックステクノコアを見学できたことは、非常にラッキーで、意欲的な企業理念と建築との融合を感じさせるものでした。

また、今回の研修旅行で特筆すべきは、1日目の夕食時に新潟地域会の皆さんとの合同懇親会を企画・実施したことです。新潟に来られるなら、現在も色濃く引き継がれている古町花街文化を堪能されてはどうかと、事前に山田代表を通して新潟地域会の方々からご提案いただいたおかげで「古町芸妓合同懇親会」を開催することができ、現代の長野ではあまり馴染みの無い花街文化というものを興味深く味わい、また新潟地域会の方々との親交を深めることができました。新潟地域会の小松代表はじめ、伊藤前代表や新潟地域会の皆さまには大変お世話になり感謝申し上げます。行きのバス車内、自己紹介を兼ねた近況報告では建築ではなく農業話に花が咲き、また出版のあり方について「本音で語る会」の議論が熱く展開されました。

帰りには研修旅行を総括した恒例の(?)

「川上先生講座」が自然発生的に開かれるなど、バス車内においても楽しく充実したものとなりました。

最後に、研修旅行企画時には宿泊の直接予約による費用低減等に貢献頂き、また旅行中には各所にて細やかな配慮をして頂いた事務局の佐藤さんに感謝いたします。



長野クラブ御一行をお迎えして

新潟地域会代表 小松 康之

長野クラブの皆様、とても緻密でタイトな工程の新潟視察、大変お疲れ様でした。貴重な一時に新潟地域会がご一緒させていただき、感謝申し上げます。皆様のパワーと団結の強さに圧倒され、多くの学びを得て有意義な時間を過ごすことができました。

少しだけ新潟花街のお座敷を振り返りましょう。三味線を弾いていた「和香さん」は留袖さんで、鳴り物を担当しているので姉さんと呼んでも間違いでは存在です。若い「おと羽さん」と「つむぎさん」は、この春にデビューしたばかりの新人振袖さんで、半年間は半玉さんと呼ばれ、華代も半額です。唄ですが、ハラショハラショと唄っていたのが「新潟小唄」で、北原白秋の作曲です。樽を使った座敷遊びで、皆さんがクルクル回っていたのは「樽拳」といい、酔も回ります。動画を撮られた方は是非見返してみてください。

皆様のみなぎる向上心に触れ、新潟地域会でも長野視察の実現を目指します！両クラブの更なる良好な関係を構築して参りましょう。



小松康之代表



「おと羽さん」と「つむぎさん」



参加者の皆様



樽を使った座敷遊び「樽拳」

新 入 会 員 紹 介

法人協力会員

【(株)イノアックコーポレーション

白馬事務所 鷲澤 健】

本年より、法人協力会員として入会させていただきました、株式会社イノアックコーポレーション白馬事務所の鷲澤と申します。弊社は、1926年に井上護謄製造所として自転車のタイヤやチューブの生産から始まった会社です。現在は創業からのゴム、ウレタン、プラスチック、カーボンなどの複合素材を製造する、素材メーカーです。白馬事務所は2022年12月からスタートし、県内唯一の拠点として地域の方々と共に活動しております。会員の皆様に身近な分野の製品では建築用断熱材の「サーマックス」というボード断熱材がございますが皆様のニーズにお応えすべく様々な素材・技術・製品をもって活動して参りますので、今後とも何卒よろしく願っています。



【(有) アメニティーショップアイ

新井 芳明】

当店は長野県長野市に平成元年に創業した家具店であります。家具の小売だけでなく、全国的にみても珍しい家具の修理工房を構え、店舗面積は130坪あり、高品質の国内家具メーカーを中心に展示しています。隣接する修理工房は43坪で、当店で販売した家具だけでなく、他店で購入された家具も丁寧に修理しています。工房ではビルダー様からの要望が増えている造作ソファの製作もしています。



【(株) 匠 屋

松葉 健治】

株式会社匠屋の松葉健治と申します。以前より一部の正会員の先生方には大変お世話になっていた経緯もあり、このたびJIAの皆様のお役に立てればと入会いたしました。当社は「塗り壁×楽しむ」をテーマに、代名詞である高機能塗り壁「sto(シュトー)」、個性的なかわいい内装向け塗料「Hames Paint」「Cement Design」、控え壁なしでH2000まで施工可能な塀・門柱「TF WALL」などを扱い、全国施工対応の体制も整えております。今後はJIAの活動を通じて皆様との交流を深めながら、建築の可能性を広げる素材や施工のご提案をさせていただければと考えております。どうぞお気軽にお声がけいただけますと幸いです。今後とも何卒よろしく願い申し上げます。



開催したイベント

4月18日(金)に2025年度通常総会を開催しました。

今後の行事予定

8月1日(金)・・・・・・夏のセミナー
10月11日(土)・12(日)・・・信州住宅フェア2025
12月5日(金)・・・・・・冬のセミナー

皆様からの投稿をお待ちしております。誌面へのご意見もお寄せください。

編集
後記

今回は新潟研修旅行を中心に特集しました。原稿をいただきました皆様、ありがとうございました。研修は非常に充実して有意義な旅行となりました。これからも「建築家通信」のご愛読よろしく願います。

広報委員会委員長 小澤伸行



公益社団法人日本建築家協会

編集人/小澤伸行 発行人/山田 健一郎
発行所/JIA 長野県クラブ
長野市南長野妻科 426-1 長野県建築士会館内
TEL:026-232-3897 FAX:026-232-5303
<https://www.jia-nagano.com>
E-mail info@jia-nagano.com